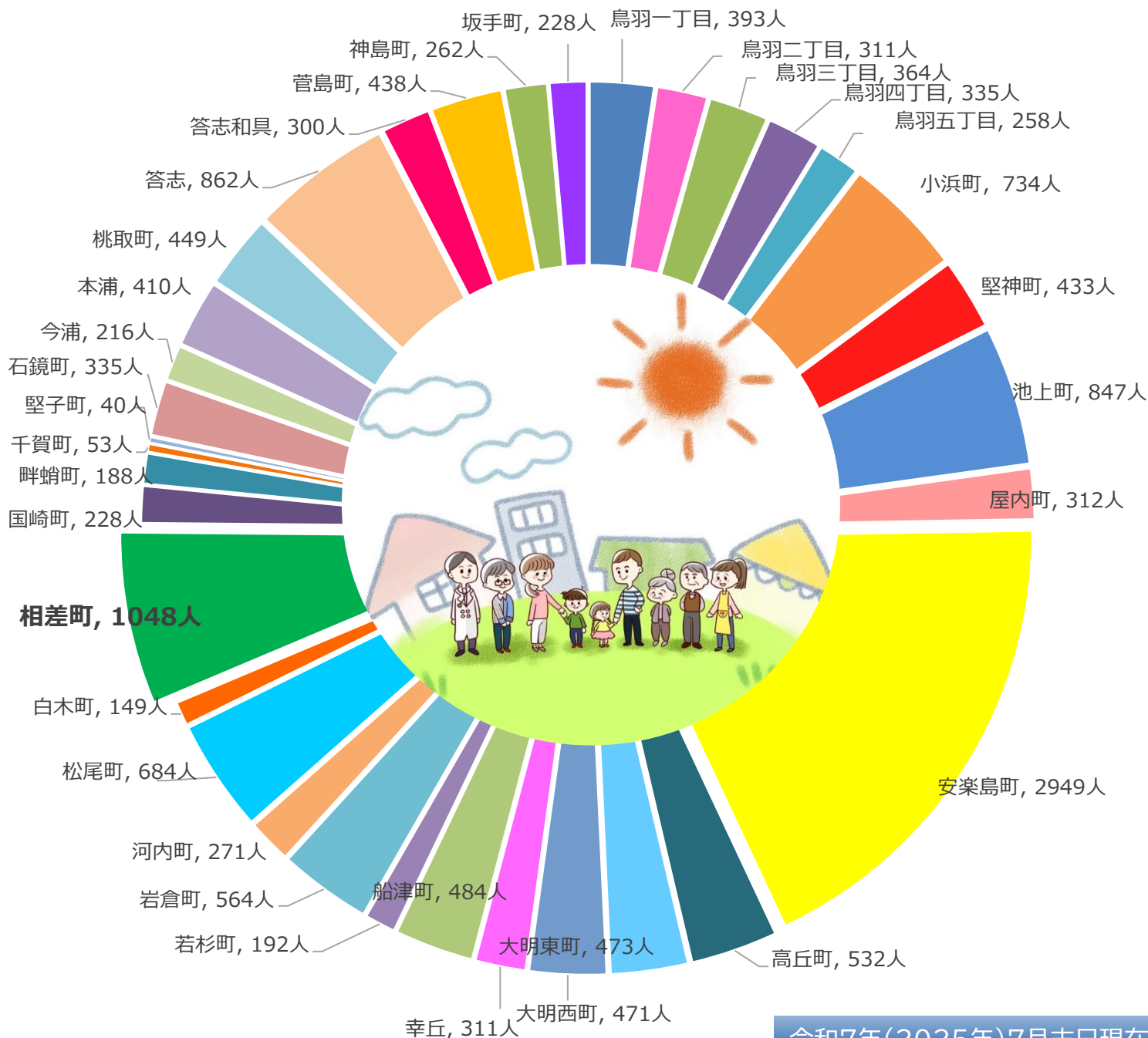


相差町

くらしに役立つ情報を紹介！

まちのカルテ



令和7年(2025年)7月末日現在

* この人口グラフは、住民基本台帳を基に作成しました。実際の自治会・町内会の人口とは異なる地区もあります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【編集・発行】社会福祉法人鳥羽市社会福祉協議会 地域力強化推進事業

あなたはわがまちのことをどれだけ知っていますか？ だれかとつながっていますか？

まちには、高齢者、若者、子ども、外国人、新しく引っ越ししてきた人、、、、さまざまな人たちが住んでいます。まちによってさまざまなつながりがあります。

しかし、近年つながりの希薄化や、社会的孤立のために、8050 問題やひきこもり、孤立死といった社会問題が危惧されています。日本全体で人口減少が進んでいますが、鳥羽市でも人口が1万人になると予想される今、これからも住み慣れた鳥羽のまちでしあわせにくらすために、まちに住むだれもが、「だれかと」「どこかで」つながりを持ち、孤立することなく、困ったときに「困った」と言えて助け合えることが大切です。

このカルテは、町内会・自治会ごとに、『相談できる場所など暮らしやすさにつながるお役立ち情報』や『人とひとのつながりに関する情報』を、まちの方々に情報をいただきながら作成しました。まちのつながりを「見える化」することを目的としていますので、わがまちのつながりを確認したり、充実させていくきっかけとなれば幸いです。

まちのカルテは、鳥羽市内すべての町内会・自治会にて作成しておりますので、他町のまちのつながりを知ることや参考にすることも可能です。他町内会・自治会のまちのカルテにつきましては、社協までお問い合わせください。（社協のホームページにも掲載されております。）

社協は、誰もが暮らしやすいまちづくりを行うために住民主体の地域福祉を推進する団体です。

「だれかと集いの場をつくってみようかな」

「気になることがあるので相談してみようかな」

そんな時には、社協へお気軽にお問い合わせください。



（鳥羽市社会福祉協議会まちのカルテ）

目次

年間の主な行事・・・・・・・・・・・・・・・・	3
町内会・・・・・・・・・・・・・・・・	5
まちのグループ・・・・・・・・・・・・・・・・	6
くらしや生活に関する悩みごと相談・・・・・・・・	10
住民同士のたすけあい・まちをこえたつながり・・・・	11
つどいのマップ・・・・・・・・・・・・・・・・	12
生活情報・・・・・・・・・・・・・・・・	13
相差×まちトーク・・・・・・・・・・・・・・・・	14
おたがいさまのまちづくりをめざして・・・・・・・・	17

まちのカルテに記載されている各団体の活動内容等につきましては、団体の都合等により、現在の活動内容とは異なる場合がありますことをご了承ください。

年間の主な行事

4

5

- ・街づくり推進協議会
- ・くじら祭委員会
- ・7日 石神さん春祭り

6

7

- ・14日 相差天王くじら祭

8

- ・盆踊り

9

- ・敬老会

10

11

- ・24日 春雨供養祭

12

1

- ・5日 相差獅子舞

2

3

- ・町内会総会



相差獅子舞



相差町は鳥羽市の南東部の位置し、海女と漁師のまちです。
 相差という地名は、渚の広い砂浜が広がっている土地であったため、“大砂津（おうさつ）”大砂洲（おおさす）”と呼ばれていたものが変化したという説や、相差氏という有力者がこの地方一帯を治めていたためそう呼ばれるようになったという説もあります（相差町内会 HP より）
 まちの中心には女性活動センターがあり、老人会や町内会の集まり、子育てサロンなどが開催され、地域の集いの場となっています。

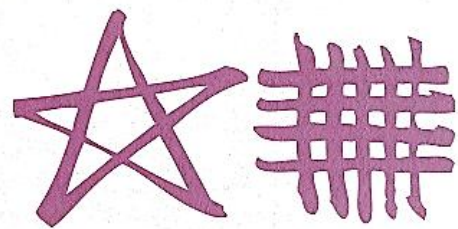
町内会

町内会・自治会とは・・・

同じ地域に住む人々がお互いの協力のもと、住民同士のふれあいを深め、話し合い、助け合うために自主的に運営されている住民自治組織です。

活動内容は組織により異なりますが、よりよい地域づくりのため活動を行っています。

（防犯灯維持管理、自主防災活動、地域の親睦交流、ごみ・リサイクル、環境美化活動、広報・情報の伝達、社会福祉活動）



海女文化を
世界無形文化遺産へ！

Our bid for Ama to become
an Intangible Cultural Heritages !

役員	《役員数 全12名》 会長：世古 務 副会長：1名 役員：4名 女性役員：2名 監事：2名 事務局：1名
任期	任期2年（R6.4月～R8.3月）
組数	10組
加入状況	加入世帯：303世帯 約7割
活動内容	役員会 年24回（臨時開催する場合があります） 町内会としての活動に加えて、くじら祭りなどの行事を企画、実施しています。
周知方法	広報誌：月1回（かわら版） 町内有線放送：行事案内、緊急放送 回覧板：なし 掲示板：4箇所
防災組織	自主防災会 消防団

町内会・自治会に加入しませんか？

町内会・自治会に加入するには、お住まいの町内会長・自治会長さんまたは鳥羽市役所市民課（25-1162）にご相談ください。

まちのグループ

相差町 街づくり推進協議会

問い合わせ：相差町内会 TEL：0599-21-6660

地域の魅力を活かし、暮らしやすい街を実現するために、町内会、各種団体が集まって様々な取り組みを進めています。

街づくり協議会が目指したい“まち”

- ① 健康で安心して生活できる“まち”
- ② 地域が結束し、活気のある“まち”
- ③ 地域の歴史を知り、地域の文化・伝統を継承し発展させる“まち”
- ④ お年寄りにやさしい“まち”
- ⑤ きれいで快適な環境を維持し創造する“まち”
- ⑥ 地元と観光客が共存できる“まち”



相差老人クラブ パールライフ鳥羽

同一地域に暮らす高齢者が集い、会員自らの生きがいと健康づくり、仲間作り、地域を豊かにすることを目的に「健康・友愛・奉仕」を柱とした活動を行っている自主的な組織です。『伸ばそう健康寿命、担おう地域づくりを』を活動テーマとしています。

主な活動

- ・ 町内清掃
- ・ 旅行（年1回）
- ・ 各種祭りへの参加
- ・ 役員による清掃作業



婦人会

女性によって組織された団体で、教養・娯楽・社会奉仕などを目的とする団体です。

主な活動

- ・ 年2回の町内清掃
- ・ くじら祭など町内会行事に協力
- ・ 敬老会の手伝い

消防団 長岡分団第1部

その地域に「住んでいる」「働いている」人によって、「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づき構成される市町村の消防機関であり、普段はサラリーマンや自営業など自分の仕事を持ちながら、災害発生などの非常時には自宅や職場から災害現場へ駆けつける非常勤特別職の地方公務員です。女性が活躍している地区もあります。



主な活動

- ・ 町内会行事の警備
- ・ 自主防災会と連携して活動しています
- ・ 防潮扉の点検、樋門の点検・管理
- ・ 水難事故の対応、予防、警備

ふれあい・いきいきサロン事業

開催場所：相差女性活動センター

ふれあいいきいきサロンのページへジャンプします▶



地域の交流の場である「ふれあい・いきいきサロン」は、地域住民を対象として、少人数から気軽に集える場を自主的に開催し、その集いの中で、顔見知りの関係づくりや、地域の支え合いを深めることを目的としています。「気軽に・楽しく・無理なく」をモットーに、それぞれの地域にあった運営の仕方です、楽しい時間を過ごしています。

相違いきいきサロン

主な活動

- ・ 年9回 第4火曜日 13:30～15:00
- ・ 月1回健康福祉課によるストレッチ教室開催
- ・ 茶話会



相差子育てサロン

主な活動

- ・ 年12回 毎月1回火曜日
10:00～12:00



長岡スポーツ文化クラブ

主な活動

- ・ スポーツや文化を楽しむ団体
- ・ 卓球、サッカー、ソフトバレー等のスポーツや習字教室などもおこなっています
- ・ 月 1 回の情報発信
- ・ 年に数回、熊野古道やスキーなどへも出かけます。



長岡地区青少年育成会

主な活動

長岡地区の子どもたちの健全育成のために、五町の各町内会長、弘道小学校育友会会長、鳥羽東中学校PTA 地区代表、各種団体が年に数回会議を行っています。

6 月には講演会、12 月には地域について知る“ふるさと学習”を行っています。



鳥羽市観光協会相差支部（相差観光協会）

問い合わせ：相差観光協会事務局 TEL：0599-33-6411（海女文化資料館内）

主な活動

・旅館組合、民宿組合、組合に所属していない旅館や民宿、相差にあるガソリンスタンドや商店などで組織されている。主な活動は海水浴場の清掃、夏休みの地曳網体験（じびきあみたいけん）、松尾町や白木町の看板設置などを行っています。

一般社団法人 相差海女文化運営協議会

問い合わせ：海女文化資料館 TEL：0599-33-7453

主な活動

鳥羽商工会議所、町内会、相差観光協会、鳥羽磯部漁協相差支所などが協働で海女をテーマにしたまちづくり事業をすすめており、現役の海女とふれあうことのできる海女小屋体験施設「相差かまど」、海女文化を紹介する「相差海女文化資料館」、神明神社石神さん参道に土産店「海女の家 五左屋」、カフェ「オウサツ キッチン 0032」を運営しています。協議会の中には、若手グループで組織する、相差未来委員会があり、相差が30年後も活気のある、持続可能なまちになることを目標として、会議を重ねています。

相差女将★ちどり会

主な活動

- ・神明神社にて月2回ガイドボランティアをおこなっています。
- ・くじら祭、花壇の花の手入れなどの町内会行事のお手伝いをおこなっています。
- ・てんぐさを使ったボディソープを作って旅館で使用、販売しています。

街づくり委員会

主な活動

町内会の支援組織として、町内に関連する課題や生活改善、事業等について協議する。各組の代表9名で構成されており、①安心・安全、②環境美化、③伝統文化・教育、④観光の4つの柱で、活発な議論が交わされている。

くらしや生活に関する悩みごと相談

民生委員・児童委員

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

生活上の心配ごとや福祉のサービスに関する悩み、子育ての相談、このほか地域で気になることなど、くらしに関する相談をお受けします。相談いただいた内容は、市役所や関係機関などへつなぎます。

私たちは厚生労働大臣に
委嘱されて活動
しています



主任児童委員（鳥羽市全域で3名）

主任児童委員：上村 裕子、濱田 浩、砂金 郷子

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 福祉推進係 TEL：0599-25-1188

地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配事などの相談・支援等を専門的に担当しています。

地域福祉推進員

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会
TEL：0599-25-1188

地域の方の見守りをしたり、福祉の困りごとを発見して、民生委員や必要な機関につないでいく活動をしています。

私たちは鳥羽市社会福祉協議会
会長に委嘱されて
活動しています



まるごと相談（鳥羽市社会福祉協議会）

お問い合わせ 鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188
電話・メール・窓口・訪問 いずれかの相談になります



メール相談専用フォーム
※メール相談は回答までに数日
お待ちいただくことがあります

生活の中でお困りのこと、悩みごと、ご近所の方で気になること、どこに相談したらいいかわからないなど、福祉のことならなんでもご相談ください。鳥羽市社会福祉協議会の専門職員（コミュニティーソーシャルワーカー）が不安を解消するお手伝いや、地域の課題を地域で解決するための仕組みづくりを応援させていただきます。

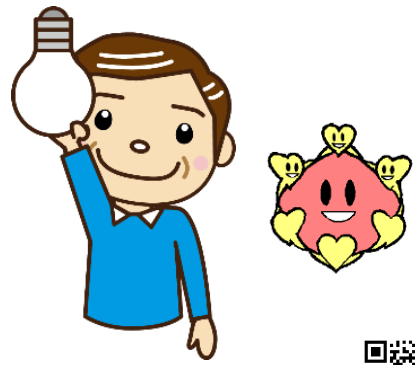


住民同士のたすけあい～有償ボランティア～

ほっとスマイルサービス

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

病院の付き添いやゴミ出しなどといった、ちょっとした困りごとを、有償ボランティアの助けあいによって、「だれもが安心して暮らすことができるまちづくり」をすすめていくサービスです。ご利用についての相談などは社協までお問い合わせください。



ほっとスマイルサービスのページへジャンプします▶



とばファミリーサポートセンター

申込・問い合わせ：山本 道子 TEL：080-3684-5310

または鳥羽市健康福祉課子育て支援室

TEL：0599-25-1184

ファミリーサポートセンターは、子育ての手助けをして欲しいかた(依頼会員)と手助けをしてあげられるかた(提供会員)が、地域の中で助け合いながら子育てをしていく組織です。



とばファミリーサポートセンター
のページにジャンプします▶



まちをこえたつながりを紹介します

大人から子どもまで、だれかとどこかでつながって楽しみませんか

※QRコードからアクセス
できます

地域・子ども食堂

とば地域・子ども食堂ネットワークに加盟している地域・子ども食堂を紹介します。



QRコードを読み取り後、
「とば地域・子ども食堂ネットワーク」をクリックしてください↑

鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

鳥羽市ボランティア団体（ボランティアセンター）

ボランティア活動に興味があるかた、ボランティアセンターに登録したいかたは、社協までお問い合わせください。



QRコードを読み取り後、「団体紹介」をクリックしてください↑

鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

鳥羽市内スポーツ団体

スポーツを通して大人も子どもも楽しみませんか！

鳥羽市
体育協会



鳥羽市
スポーツ
少年団



鳥羽市教育委員会生涯学習課 TEL：0599-25-1271

市民活動団体 108SMILE

市ホームページにて市民活動団体を紹介しています！くわしくは、QRコードを読み取ってご覧ください。



108SMILE

市民課人権・市民交流係 TEL：0599-25-1126

つどいのマップ

地域の方が集える場所をマップにしました♪



① 相差女性活動センター



② 梵潮寺



③ 神明神社

生活情報

生活

- 食料品などの店
岡野酒店(アルコール)
みよしや(食品)、フードショップ野村(すべて)、
なかたつ商店(食品)、金子商店(海産物)、
松下商店(文房具など)
- 移動販売 イオン(旧大磯亭駐車場入り口)
火曜 16:25~16:50 頃
土曜 16:25~16:45 頃
とくし丸
- 郵便局 長岡郵便局
- 銀行 漁協(月、水、金)、 JA ATM
- ガソリンスタンド 4 店舗
- 理容店 1 店舗

教育機関

- 小学校
鳥羽市立弘道小学校

福祉事業所

- 社会福祉法人有明の里(居宅介護支援事業所・
デイサービス・住宅型有料老人ホーム)
- 社会福祉法人有明の里 おおさか作業所
(就労継続支援 B 型)
- 社会福祉法人有明の里 グループホーム有明の里
- はつしま(デイサービス)

公共機関

- 長岡連絡所

公共交通機関

- 三重交通かもめバス
- 福祉バス

避難所

- 津波避難場所
旧長岡中学校屋上、御宿 瀬乃崎、
神明神社、別館すずき、ホテル豊浜
相差保育所
- 風水害等避難所
洪水/高潮: 相差女性活動センター
土砂: 相差女性活動センター
指定避難所: 相差女性活動センター

ゴミの集積方法

- 可燃ごみ(月、木)
金属類 月 1 回
リサイクル、紙・プラ 月 2 回
集積所 1 か所



宿泊施設

- ホテル・旅館 10 軒
- 民宿 34 軒

医療機関

- 長岡診療所 (月~金 薬局含む)

その他

- 空き家 36 戸
(R1.5 月現在 建設課より)

相差×まちトーク

R2.1.21 相差子育てサロンスタッフ
R2.6.10 長岡中学校ボランティア部
R2.6.30 相差街づくり推進協議会
R4.2.15 弘道小学校 6 年生

相差町では、地域の魅力を活かし、暮らしやすい街を実現するために、町内会、各種団体等で構成する『相差町街づくり推進協議会』を設け、様々な取り組みを進めています。そこで、相差町で実施した「まちトーク」で地域の皆様からあがった町の課題を、**相差町が目指すまちの「6つの柱」**ごとに分類し、地域の資源を活かし、暮らしやすい街の実現のために話し合いました。

相差の魅力！強みや良いところ！

（相差街づくり推進協議会）

【まちの人のよさ】

本気で相差を良くしたいという人が多い。人情がある。元気な海女さんがいっぱいいる。80歳過ぎて海に潜れる人々が多い。**結束が強い。**大家族の良さがある。人のことを良く知っている。住民同士顔見知り。**近所づきあいが良い。人とのつながりがある。人が優しい。**朝から晩までよく働く。世話好きである。働き者が多い。**年寄りが元気。**リポビタミンDを飲んで元気。町民が元気。特に女性のパワー。町民が協力的。子どもたちが大きな声であいさつができる。マスコミや他地区に対して柔軟性がある。受け入れやすい。野菜がおすそわけしてもらえる。

【産業】

米作り、野菜作りが盛ん。**旅館、民宿等観光業者が元気。**民宿・旅館それぞれのおもてなし。**リピーターが多い。**農・海・観の兼業活力・高齢者の働き手が多い。**石神さんがある。海女文化がある。**

【環境】

自然がたくさんある。自然が豊か。海がきれい。海も山もある。海の恵み。海藻や貝類がおいしい。赤ウニがとれる。あわびが一番おいしい。伊勢志摩国立公園内に位置している。**都会より時間がゆっくり流れている。**

【その他】

町の隅々まで歩いて行ける。車が一家に何台かある。大きな災害があったことがない。下水道があるので清潔。コロナがない。**ガソリンスタンドが4軒ある。****いろいろな仕事を持っている。**運転が上手。事故がない。鍵をかけなくてもよい。**治安が良い。**



（長岡中学校ボランティア部）

【人のよさ】

挨拶がいい。かえってくる。**街の人が優しい。みんな仲良し。**自分から行動できる。人数が少ない。

【海のある環境】

自然の良さ（海の幸が多い、海や山などの自然がある、釣りができる、静かで落ち着く）。**魚がたまにおすそ分けしてもらえる。**海で泳げる。**海女さんが多い。**

【安心なまち】

災いあまりおきない。

【観光地としての長岡】

石神さんがある。旅館が多い。石神さんマラソンがある。石神さんなどの観光地が多い。**お客さんが多い。**

【長岡の集える場所】

長スポがある。**くじら祭りがある。**長岡中学校は楽しい。



（弘道小学校 6 年生）

【海のある環境】

魚がいっぱい。海がきれい。空気がきれい。自然がすてき。海鮮がおいしい。海産物が多い。かまど。

【人のよさ】

みんな元気！ふれあい！なにしてもおこらない。みんなおもしろい。みんなやさしい。ごみひろいをしている（下校のとき）。こづかいをくれるおばあちゃんがいる。たまにいろいろくれる。

【観光地としての長岡】

観光客がたくさんくる！いべんと。出川がきた。神社が人気！ミジマル電車。ガソリンスタンド多い。りょかんがおおい。たまに有名人が来る。観光地。

【その他】

じはんきが多い。移動販売がくる！！給食おいしい。長中統合で友だちがふえる。みよしやある。スーパーがある。こうつうじこがない。

相差の「課題や困りごと」を6つの柱に分類し、 「アイデア」をだしあいました (中学生の意見は(中) 小学生の意見は(小)で記載)

きれいで快適な環境を維持し創造する“まち”

課題

よそから来た労働者には、車を持っていないと不便な場所。学生の通学に時間がかかりすぎる。交通の不便さ。バスの本数が少ない。公共交通機関の便が悪い、少ない。バスが不便、高い(中)。駅がない。車が手放せない。買い物をするのに不便なところがある。公園がない。道が狭い・悪い。信号がない。いろんなところにゴミがある。ポイ捨てが多い(中・小)。街灯・信号が少ない(中)。道路が舗装されていないところが多い(中)。ゲオが遠い(中)。食品を売るところ・コンビニがない(中・小)。洋食の店・飲食店が少ない(中)。スマホ屋がない(中)。イオンが遠い(小)。虫が多い(中)。海が汚い(中・小)。遠くに行かないと買いたいものが買えない(中)。のらねこがふんをしていく(小)。よるがうるさい(小)。ずっとしゃべっている・こわいものしらず(小)。



アイデア

街をきれいにする(掃除、花づくりなど)、共有カーをつくる。共同バス。交通の便が少ないのを解決するために、乗り合わせ・ウーバー・アプリ開発。空き家をなんとかしたい。行事やイベントを減らす。団体・人数の縮小。スリム化。参加者優遇制。衛生面に気を付ける(中)。健康に気を付ける(中)。ポスターを描く(中)。ゴミ拾い(海・まち)(中)。部活以外でも積極的にボランティアに参加したい(中)。ポイ捨てをしないよう気を付ける(中・小)。ごみはしっかり捨てる(中)。海(山)をよごさないようにする(中)。コンビニの代わりを考えて頼んでみる(中)。挨拶をする(中)。まちに募金する(中)。コンビニをつくる(中)。マック、はやりの店をほしい(小)。みよしやでっかくなったらいい(小)。空気を汚くしない(ゴミを燃やさない)(中)。駅を作ってもらいたい(中)。畑を耕す(中)。まちをもりあげる(中)。いろんな人とかわる(中)。生き物を育てる(中)。ボランティアをする(中)。地域で共に生きる(中)。介護をなるべく手伝いたい・福祉施設の訪問をする(中)。動画を作りたい(中)。コンビニを作ってもらいたい(中)。挨拶をする(中)。奉仕作業を手伝う(中)。花を植える(中)。住みやすくなる環境を作る(中)。浜の掃除をする(中)。行事に参加して交流する(中)。ゴミを拾う(中・小)。街灯をお願いする(中)。

健康で安心して生活できる“まち”

課題

獣害(あらいぐま、ねこ)。市内に大きな病院がない。診療所が今にも崩れ落ちそう。他人に干渉しすぎ。病院まで遠い。相方に保育所がない。公民館がない。子どもたちが安全に遊べる場所がない。総合病院がない。すぐにうわさが広まる(中)。子どもが少ない(中)。おじいさん・おばあさんが多い(中)。出会いがない(中・小)。夜暗い(中)。何もかも遠い(中)。学校が少なすぎる(中)。遊ぶ場所がない(中)。校則が厳しすぎる(中)。宿題が多い(中)。野球チームがない(中)。あきすがいっぱい(小)。長中がつぶれる(小)。口が悪い(小)。でんどうすくーたのやつがじゃまかい(小)。



アイデア

生活にゆとりをこしらえる。くじら祭、石神さんマラソンの中止による過金(経費)をコロナ対応に使う話をする。地元の人のための憩いの場がほしい。南海トラフの大津波にも及ばない高い地に診療所を新設したらどうか。公園をつくる。困っている人が手を上げやすい状況を作る。住みやすいまちにしていきたい。自分のことは自分でやっていく。元気ですごしていく。あらいぐまをつかまえてほしい(小)。



地域が結束し、活気のある“まち”

課題

人口減少高齢化。結婚、海女の収入が減っている。人口流出。仕事が少なく他のところに出ていく。未来を考える会議等がない。継続して働く場所が地域にない。働く場所が少ない。空き家が多い。空き家対策の遅れ。あかりのついていない家々が多い。跡継ぎのいない家が多い。海女さんのなり手が少ない。若者の働くところが少ない。近くに就職先がない。仕事がない。一致団結して物事に取り組むことが苦手。年齢関係なくたまる場所がない。コミュニティがほしい。子どもが他県に出ていっている。跡継ぎが減っている。ぱっとしないかんじがする（中）。情報があまりこなくて流行りに乗れない（中）。女の人は気が短い（小）。



アイデア

人口を増やすために教育に特化した何かしらの方策。独身・男女の写真・プロフィールを貼りだし、気に入った人がいたら連絡してもらおう。合コンのマッチングできるボランティアをつくる。石神さんマラソンを通じて出会いのきっかけづくりをする。男女が集うきっかけ投書箱。地域おこし協力隊を受け入れる。漁業・海女さんの育成。海女を増やしたい。観光コースがあるとよい。ワーケーション・空き家をたまり場としてリノベ、空き地を活用して利益を出す。空き家をテレワークで使う。空き家の住民に漁業、農業をさせやすくする。空き家を利用して住む人を増やす。若手の従業員を増やして雇用確保をすることで、企業の魅力アップ。観光・農業・漁業のタッグを最強にすること。農業の法人化。共同バス。作っている野菜などを販売できる海の駅（道の駅）をつくる。朝市。老人の活動を活発にする取り組み。屋台村（高知県のひろめ市場）。長岡中学校（R4 統合予定）を集いの場に利用できないか（高齢者の居場所、集いの場、グラウンドゴルフ）。今ある町のパワーを若い人たちにつなげていきたい。安い家賃のアパートを作って人を呼ぶ（中）。明るく、もっとやさしく（小）。ボランティアをする（小）。もっと店をふやして明るく（小）。マラソンを続ける（小）。相手をぶらぶら歩いてもっと相手のいいところを見つける（小）。弘道小の人がイベントをひらく（小）。

お年寄りにやさしい“まち”

課題

たくさん働いてきた高齢者の方たちが楽しめる場所がない。老後の収入が心配。高齢者が増加し医療や交通手段に不安がある。高齢者が多い。老老世帯が多い。年を取ったら誰が病院に連れて行ってくれるのか心配。高齢者が道のわきに座ってしゃべっているが、車通りのある道なので危険。おじいちゃんおばあちゃんたちが事故しそう（小）。



アイデア

独り住まいの老人の見回り。地元の人のための憩いの場がほしい。公園をつくる。困っている人が手を上げやすい状況を作る。老人の活動を活発にする取り組み。共同バス。デイサービス等を利用しながらいつまでも家で暮らせるようにしたい。高齢者のことを見る（中）。

地元と観光客が共存できる“まち”

課題

道の駅をつくる（長期目標）。相手のPRをしたい。ネット・メディアを活用して相手の良さを広める。郷土史を知る（町の風習など正式なものの理由がわからない）。海女を増やしたい。観光客も町民も楽しめるウォーキングコースを作る。観光客に興味をもってもらうように看板とかを作りたい（中）。まちの魅力を伝える（中）。動画を作ってみよう（中）。

アイデア

地域の歴史を知り、地域の文化・伝統を継承し発展させる“まち”

課題

寺等で文化が強すぎ。



アイデア

相手の名所を紹介する。他県の観光客に田舎の良さを説明する。海女を増やしたい（斜体：再掲）。街の伝統を継承できる場を作る。「石神さん」の名前を使った名産をつくる。長岡地区全体でPRをする。祭りでみんなが盛り上がる（中）。石神さんをのこす（小）。

おたがいさま の まちづくり



鳥羽市社会福祉協議会
地域力強化推進事業

鳥羽市の人口は令和7年3月末現在16,250人です。今後ますます人口減少、少子高齢化のスピードがアップし、財政的にも人的にも福祉サービスだけに頼ることが難しくなり、制度では対応できない困りごとが増えていきます。困ったときや、手助けが必要な人を見つけたときに、ご近所の人たちや社会福祉協議会、自治会、行政、民生委員、ボランティアなどが協力し「お互いさま」の関係で助け合うことができる地域の絆が「地域力の強化」につながります。

いま、日本じゅうで、このような困りごとを抱える方が増えています

- ◎介護と育児の問題を同時に抱える人（ダブルケア）
- ◎80代の親と働いていない50代の子が同居する生活困窮世帯（8050問題）



ひとつの世帯で複合的な課題を抱えている

- ◎からだが弱ってきて買い物に行けなくて困っている
- ◎掃除や料理、ゴミ出しなどをする事ができない



公的な福祉の対象ではないけれど、支援がなくて困っている

以前ならご近所の方に助けてもらうこともできましたが、町内でのつながりがうすい場合は、誰にも相談できず、気づかれずに孤立して、問題を深刻化させるケースも少なくありません。住民の困りごと、町の困りごとを社協も一緒に、課題解決に向けて考えます。



地域で支え合う関係づくりをめざして、次の取り組みを行います！

まるごと相談

住民の困りごとや地域の課題など福祉に関する困りごとをまるごと受け止めます。

町内で受け止めた個人や町の困りごとを社協も一緒に考えます。



まちのカルテ更新

いまある「まちのつながり」や「相談できる場所」を「見える化」します。このカルテをまちの支えあい、つながりづくりのきっかけにしていだけたらと思います。



まちトーク

住み慣れたまちで安心して暮らせるように、地域の困りごとや課題について、日ごろ感じていることを話し合い、地域全体で課題を解決していくしくみづくりを一緒に考えてみませんか。

まちの資源・課題の発見、顔の繋がりの強化、担い手の発掘、課題解決に向けた取り組みにつながるなど、さまざまな効果があります。

話し合いから成功体験までを応援する 地域力アップ応援金！

まちトークの話し合いをもとに、住民主体の取り組み（居場所づくりや、見守り・買い物・ゴミ出しの生活支援など）を始めたいときには、スタートアップのための補助金制度があります。詳しくは社協までお問い合わせください。

お問い合わせ先 鳥羽市社会福祉協議会 TEL 0599-25-1188



鳥羽市社会福祉協議会
ホームページ



福祉ウェーブ



公式Instagram



公式フェイスブック



まちのカルテ

初回アセスメント：2019 年 7 月 9 日

最終更新日：2025 年 10 月 1 日

お問い合わせ：



社会福祉法人鳥羽市社会福祉協議会 福祉推進係地域力強化推進事業

〒517-0022 三重県鳥羽市大明東町 2-5 鳥羽市保健福祉センターひだまり内

TEL:0599-25-1188 FAX : 0599-25-1117

mail : soumu@toba-shakyo.or.jp

